



# ホテル日航アリビラ

ヨミタンリゾート沖繩

nikko hotels international

## PRESS RELEASE

No.11-11  
2011年2月9日

## 沖縄県のホテル初！ CO<sup>2</sup>排出を削減し 「国内クレジット」の認証を受ける

ホテル日航アリビラ(所在地: 沖縄県中頭郡読谷村 総支配人代行: 豊島博幸/運営: 株式会社JALホテルズ 所在地: 東京都品川区 代表取締役社長: マルセル・ファン・アルスト)は、CO<sup>2</sup>排出削減を目的とした国内クレジット制度(国内排出削減量認証制度)により、2011年1月27日に沖縄県内のホテルで初めて、CO<sup>2</sup>排出削減量を取引する国内クレジットの認証を受け、国内クレジットを売却いたしました。

アリビラでは2009年3月に「省エネ・省CO<sup>2</sup>」を目的に空調設備を変更した際に、CO<sup>2</sup>排出削減を推進する国内クレジット制度に申請しました。国内クレジット認証委員会より、CO<sup>2</sup>排出量を取引する国内クレジット制度の排出事業として、沖縄県内のホテルで初めて承認されておりました。

この度、2011年1月27日に国内クレジット認証委員会より、2009年4月～2010年3月のCO<sup>2</sup>排出削減量(1,152t)が国内クレジットとして認証され、排出削減事業共同実施者(企業)に売却いたしました。国内クレジットとしての認証も、沖縄県内のホテルで初となります。

アリビラでは、排出事業計画どおり今後も2013年まで毎年、排出削減量を売却していく計画です。

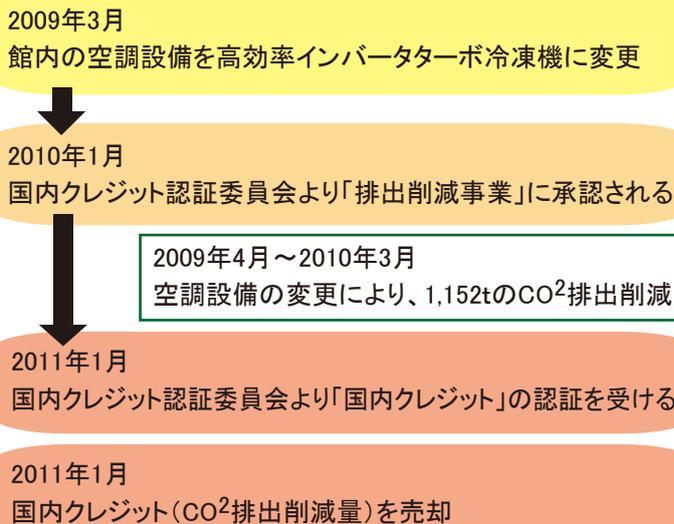
### <国内クレジット制度とは>

経済産業省、環境省、農林水産省が推進する制度で、中小企業などが大企業などから技術や資金などの提供を受け、CO<sup>2</sup>排出削減に取り組み、その削減分を売却するシステム。

中小企業のCO<sup>2</sup>排出削減活動を促進し、大企業は中小企業のCO<sup>2</sup>削減量を自社の削減量とみなすことができる。

株式会社日本総合研究所・経済産業省 国内クレジット制度について <http://jcdm.jp/>

### <アリビラの国内クレジット認証までの概要>



アリビラは、エコフレンドリーリゾートとして1994年の開業時よりさまざまな環境活動を実施してきました。

今後も、沖縄の豊かな自然に触れていただけるよう取り組みを継続していきます。



ホテル日航アリビラは、沖縄本島の中でも特に歴史と文化を色濃く残す読谷(よみたん)村にあり、世界屈指の透明度を誇る慶良間(けらま)諸島を対岸に臨む2.3kmにおよぶ美しいビーチと自然景観を有し、沖縄の自然に溶け込むスペインッシュコロニアル風の外観と瀟洒なインテリア、ホスピタリティ溢れる上質なサービスを提供いたします。また、1994年の開業当初から環境に配慮した「エコフレンドリーリゾート」を目指し、様々な取り組みを行っています。

### 本リリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ

ホテル日航アリビラ - ヨミタンリゾート沖繩 -  
〒904-0393 沖縄県中頭郡読谷村字儀間600  
TEL 098-982-9117/FAX 098-982-9150

セールス&マーケティング部 樋場(トヨバ)  
e-mail : toyoba1521@alivila.co.jp  
<http://www.alivila.co.jp>